

渋沢栄一ひとりづくりカレッジプロジェクト

—No.16 深谷市—

【事業の目的】

本プロジェクトは、郷土の偉人渋沢栄一翁が生涯において力を注いだ「ひとりづくり」に焦点をあて、現代において栄一翁の想いを体現する企業経営者などの知恵を学び、未来を切り拓く人材を育成する「渋沢栄一ひとりづくりカレッジ」を深谷市に築くことを目的としています。

【事業の内容】

「渋沢栄一ひとりづくりカレッジ」構想の実現に向け、新たに、次の2点の事業を実施します。

- ①深谷大河ドラマ館において、市内外の小学生を対象として、渋沢栄一翁ゆかりの企業などによる職業体験イベントを開催します。
- ②渋沢栄一翁没後90年に併せ、令和3年11月に栄一翁ゆかりの企業の経営者などによる講演会及びパネルディスカッションなどを行う場を新たに創設します。また、栄一翁の生誕月である令和4年2月に栄一翁の精神を学ぶセミナーを開催し、深谷から日本、そして世界でその精神を発信する取組を開始します。

【事業年度】

令和3年度～

【予算額(千円)】

4,000千円(令和3年度)

【財源】

一般財源(市)

【事業実施に至った背景・経緯】

令和3年2月から渋沢栄一翁が主人公の大河ドラマ「青天を衝け」の放送が始まるとともに、「渋沢栄一 青天を衝け 深谷大河ドラマ館」が開館しました。

また、令和6年には栄一翁が肖像となる新一万円札が発行されるなど、現在、栄一翁への注目が飛躍的に高まっている状況です。

この好機を捉え、栄一翁顕彰のさらなる推進を図るとともに、観光客をはじめ、交流人口や関係人口の増加を図り、地域の活性化につなげていくため、「渋沢栄一ひとづくりカレッジプロジェクト」に取り組むこととしました。

【事業のPRポイント】

①市内外の小学生を対象とした栄一翁ゆかりの企業などによる職業体験イベントを実施し、子どもたちが実際に仕事を体験しながら、栄一翁の精神を学ぶ機会を提供することにより、幼少期から栄一翁の考えに触れ、栄一翁が大切にしていた忠恕の心やチャレンジスピリットを受け継ぐ子どもたちを育みます。

また、大河ドラマ館でイベントを開催することで、施設の集客増が期待できます。

②栄一翁ゆかりの企業の経営者などによる講演会を行い、現代において栄一翁の想いを体現する企業について学ぶ機会を創出することにより、栄一翁の精神のさらなる広がりや企業同士の交流、連携の促進を図ります。

これらの取組を実施することにより、渋沢栄一翁顕彰のさらなる推進を図るとともに、観光客をはじめ交流人口や関係人口の増加を図り、地域の活性化につなげます。

【事業実績・成果・今後の展開】

(令和3年度)

- ①小学生を対象とした職業体験イベントの開催
- ②ひとづくりカレッジ構想のキックオフイベントの開催(企業の協賛による)
- ③「渋沢栄一ひとづくりカレッジ」の開講

【参考資料】

なし

〔 連絡先 〕

渋沢栄一政策推進課 渋沢栄一政策推進係
048(577)5061(内線4571)